

重金属不溶化固化材「ランドキープ-7」

ランドキープの特徴

ランドキープの特徴は以下の通りです。

- ヒ素・鉛含有土壌の不溶化が可能です。
- 軟弱土壌を改良できます。
- セメント系材料のため低コストです。
- 従来のセメント系固化材と同様に、粉体混合工法を用いることができます。

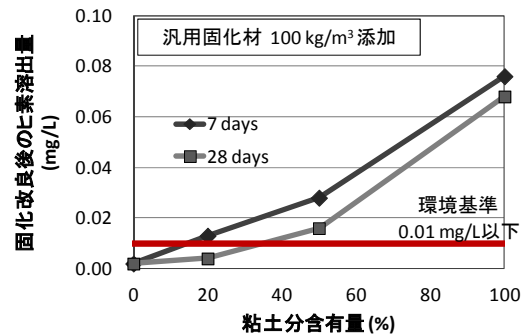
従来の課題

従来製品の課題として、以下の点が挙げられます。

- 土壌によって、セメント系固化材では不溶化が不十分。
- 吸着材では軟弱土壌の改良ができない。

ランドキープはセメント系材料であるため、軟弱地盤の改良が可能であり、同時にヒ素と鉛の不溶化に有効な製品です。

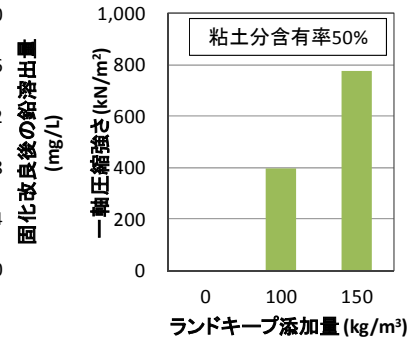
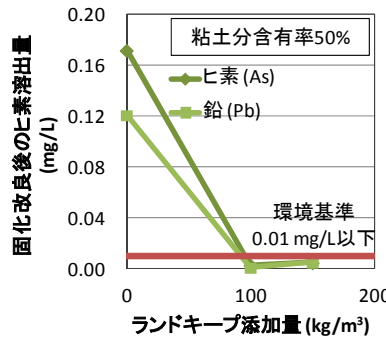
	セメント系 固化材	ランド キープ	吸着材 ・不溶化材
不溶性性能	△	○	○
固化性能	○	○	×



ランドキープの性能

ランドキープの性能をヒ素・鉛模擬汚染土にて確認しました。

土質	含水比 (%)	湿潤密度 (g/cm ³)	含有量 (mg/kg)		溶出量 (mg/L)	
			ヒ素	鉛	ヒ素	鉛
粘性土	25.0	1.96	134	156	0.172	0.121



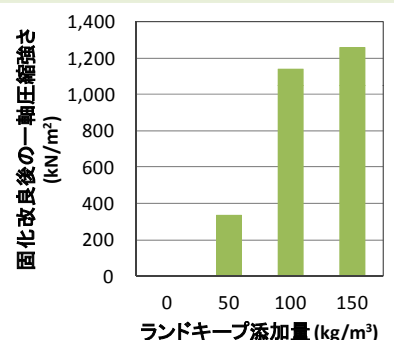
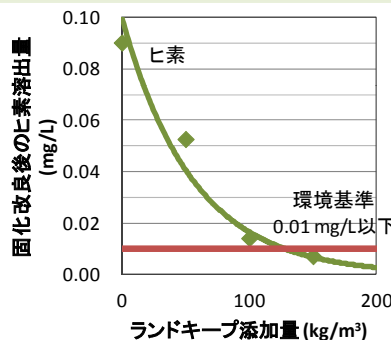
ランドキープはヒ素・鉛に有効です。

ランドキープを添加することで軟弱地盤の改良が可能です。

現場発生土への適応

現場で発生したヒ素含有土壌にランドキープを混合しました。

土質	含水比 (%)	湿潤密度 (g/cm ³)	ヒ素含有量 (mg/kg)	ヒ素溶出量 (mg/L)
粘性土	27.4	2.03	49.6	0.090



ランドキープは現場発生土においてもヒ素不溶化に有効であり、地盤改良の効果を示しました。